

2020年7月1日

報道関係各位

Bike Life Lab supported by バイク王

Bike Life Lab supported by バイク王 『リセール・プライス』ランキングを発表 『ヤマハ・SR400』が首位獲得！

対象期間 2020年3月～2020年5月

バイクライフを楽しく、豊かにする情報を広く社会に発信することを目的に活動を行う『Bike Life Lab supported by バイク王』（所在地：東京都港区、運営：株式会社バイク王&カンパニー）は、2020年3月～2020年5月の期間を対象に、『再び売却した際、高値の付くバイク』＝『“リセール・プライス”の高いバイク』上位10車種を発表します。

『“リセール・プライス”の高いバイク』は、需要の高いバイク、つまり『人気のあるバイク』と言い換えることもできます。33回目となる今回は「ヤマハ SR400」が首位に輝きました。

◇『ヤマハ・SR400』が 首位に返り咲き！



◇ホンダ・ADV150 が初登場 5 位！

◇中型車両が初の 4 台ランクイン！

◇佐川健太郎氏 インプレッションムービー公開中

『リセール・プライス』ランキングにて、上位10車種にランクインしたモデルを始め、複数の人気車種をモーターサイクルジャーナリストの佐川健太郎氏にインプレッションしていただきました。詳しくは URL (<https://www.8190.jp/bikelifelab/movie/shijou/>) をご覧ください。

※本リリースの調査結果を転載される際は、必ず「Bike Life Lab 調べ」とご明記ください。

※本調査結果は、下記のサイトでも公開されております。

・ Bike Life Lab supported by バイク王 (<https://www.8190.jp/bikelifelab/news/resale-ranking/>)

※本プレスリリースに関する画像が必要な際は下記連絡先までご一報ください。

プレスリリースに関するお問い合わせ先

■株式会社バイク王&カンパニー

Bike Life Lab (バイクライフラボ)

担当: 高浜、水野

T E L 03-6803-8866

E-mail bikelife_lab@8190.co.jp

東京都港区海岸 3-9-15 LOOP-X 13F

■株式会社スクランブル

プランニング局

担当: 高島、小野

T E L 03-6894-6895 / FAX 03-5413-3050

E-mail bike-o@scramble.jp

東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-23-5 JPR 千駄ヶ谷ビル

■ 総合ランキング

順位	メーカー・車種	リセール・プライス
1	ヤマハ・SR400	89.3Pt
2	ホンダ・CB400 SUPER FOUR	81.4Pt
3	カワサキ・Z900RS	79.9Pt
4	ホンダ・CBR650R	79.5Pt
5	New ホンダ・ADV150	79.4Pt
6	カワサキ・Ninja 250	78.7Pt
7	カワサキ・Ninja 400	77.3Pt
8	スズキ・V-Strom 250	77.2Pt
8	ホンダ・スーパーカブ 110	77.2Pt
10	ホンダ・CBR400R	76.4Pt

◇対象期間 2020年3月～2020年5月

33回目となる『リセール・プライス』ランキングは、『ヤマハ・SR400』が2位に7.9pt差を付け首位に輝きました。

ヤマハ・SR400は、1978年に発売され、40年以上の歴史を持つロングセラーモデルです。「二輪車平成28年排出ガス規制」により2017年をもって一旦は生産終了となりましたが、2018年11月に復活を果たしました。現在でも多くのライダーに支持されていることに加え、市場に流通する個体は状態の良いものが多く、オークション落札価格も上昇したためと考えられます。

また、今回のランキングでは、ホンダ・ADV150が初めてランクインしました。2020年2月に販売開始された149cc単気筒エンジンを搭載した新型軽二輪スクーターです。スクーターの魅力である快適性や利便性、機動力に加え、個性的で力強い外観と優れた走破性により、通勤や通学から趣味や非日常も楽しめる新しい軽二輪スクーターになります。発売から約半年となり、中古車市場へ流通し始めたばかりであることが高値傾向であると推察されます。

今回のランキングでは、トップ10のうち中型車両が初の4台ランクインとなり、普通自動二輪免許で乗ることができる車種が好調な結果となりました。この結果は、大型バイクと比べての車重の軽さや維持費の低さからエントリー層でも扱いやすいミドルクラスのバイクの需要が増えていると分析しています。

今後、梅雨から盛夏へと季節が移り変わる中、引き続き『リセール・プライス』ランキングにご注目ください。

■ 排気量別ランキング上位5位

・原付一種・二種

順位	メーカー・車種	リセール・プライス
1	ホンダ・スーパーカブ 110	77.2Pt
2	ホンダ・モンキー125	76.0Pt
3	ホンダ・スーパーカブ 125	74.2Pt
4	ホンダ・モンキー125 ABS	73.2Pt
5	ホンダ・クロスカブ 110	70.6Pt

・軽二輪

順位	メーカー・車種	リセール・プライス
1	New ホンダ・ADV150	79.4Pt
2	カワサキ・Ninja 250	78.7Pt
3	スズキ・V-Strom 250	77.2Pt
4	ヤマハ・セロー250	75.3Pt
5	ホンダ・レブル 250	73.2Pt

・ 中型二輪

順位	メーカー・車種	リセール・プライス
1	ヤマハ・SR400	89.3Pt
2	ホンダ・CB400 SUPER FOUR	81.4Pt
3	カワサキ・Ninja 400	77.3Pt
4	ホンダ・CBR400R	76.4Pt
5	ホンダ・CB400 SUPER BOLD'OR	73.6Pt

・ 大型二輪

順位	メーカー・車種	リセール・プライス
1	カワサキ・Z900RS	79.9Pt
2	ホンダ・CBR650R	79.5Pt
3	カワサキ・Z900RS CAFE	73.9Pt
4	カワサキ・ZX-6R	73.0Pt
5	カワサキ・VULCAN S	72.7Pt

■ 『リセール・プライス』とは

バイクを再び売却(=リセール)するときの価格(=プライス)を指します。

2020年7月現在、新車で購入が可能なバイクを対象とし、オークションで売却した際の落札金額の平均値と新車販売価格を基に『リセール・プライス』をポイント化。ポイント数が高いほど、『リセール・プライス』が高いと想定できます。

本指標は、200万台以上の累計取扱台数を誇る『バイク王』のデータを基に、Bike Life Labが独自に集計したものであり、バイクユーザーが新車あるいは中古バイクを購入する際の参考情報として活用されることを目的としています。

■ 算定基準

- ・ 国内主要4メーカーが、国内で販売しているバイク(2020年7月現在・逆輸入車を除く)
- ・ 新車販売価格は2020年7月現在の価格を基準。カラー等により価格が複数ある場合は、最安値を基準に算定
- ・ モデルチェンジが実施された場合は、最新モデルのみを対象とする
- ・ 期間内に、Bike Life Lab 独自の規定台数に達する流通があるバイクを対象とする

【Bike Life Lab supported by バイク王について】

バイク王 バイクライフ研究所は、『バイクライフの生涯パートナー』をビジョンに掲げる株式会社バイク王&カンパニーが、バイクライフの楽しさやバイク市場の動向などを広く社会に発信することを目的に、2011年8月に発足した情報発信組織であり、2017年3月からは「Bike Life Lab (バイクライフラボ)」というバイクコンテンツサイトを運営しております。

2019年2月より、ライダーにとってより身近で、より強固なエンゲージメントを持った情報発信組織に成長していくために、「バイク王 バイクライフ研究所」を「Bike Life Lab supported by バイク王」に名称変更し、併せてバイクコンテンツサイト名も「Bike Life Lab supported by バイク王」に統合しました。

Bike Life Lab supported by バイク王は、バイクライフを楽しく、豊かにする情報を広く社会に発信していくことで、バイク業界の活性化に寄与していきたいと考えています。

Enjoy Life with Bike

バイクがあれば もっと楽しい

Bike Life Lab
supported by **BIKE 王**